

2015年9月30日

各位

日本特殊陶業株式会社

「CEATEC JAPAN 2015」出展のお知らせ

日本特殊陶業株式会社（社長：尾堂真一、本社：名古屋市瑞穂区）は、10月7日から10日まで幕張メッセ(千葉市美浜区)で開催されるIT・エレクトロニクス総合展「CEATEC JAPAN 2015」に出展します。『ニトクは色々な製品・商品の中で見守り支える存在』を出展テーマに、半導体分野の製品・技術およびセラミックス関連のさまざまな製品を展示します。

記

●出展の見どころ

1. “NTKブランド”の真の価値（Real Value）を知る製品展示

自動車、医療、環境、エレクトロニクス、そして、モノづくりの現場を支える”NTKブランド”を用途例とともにわかりやすく展示し、持続可能な社会の発展に貢献する日本特殊陶業の技術を紹介し、エレクトロニクス分野からは、LED、イメージセンサ、小型電子部品用セラミックパッケージなど、半導体技術を支える当社が誇るセラミック積層技術を紹介し、その他にも、水素社会の実現に貢献するSOFC（固体酸化物型燃料電池）や水素漏れ検知センサ等、当社が今後注力していく新規事業領域をご紹介。また機械工具やファイナセラミックス関連製品といった、産業用途で世界を支える製品群も展示します。

2. “体感・見える化”によって伝える当社技術

ブースでは、呼吸器疾患の患者様向けに高濃度の酸素を供給する酸素濃縮装置のデモをはじめとして、ハンドルを回すとピストンが動くエンジンカットモデルなど、普段は目に触れることのない当社製品の活躍の様子をお伝えします。

多くの皆様のご来場をお待ちいたしております。

■日本特殊陶業株式会社について

当社は、1936年に創業し、名古屋市に本社を構える総合セラミックスメーカーです。内燃機関におけるスパークプラグ、排気酸素センサにおいては、世界トップシェアを有し、また、半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど幅広いラインアップを提供しております。世界中に販売・製造拠点を有し、13,000名を超える従業員が世界の皆さまに新たな価値を提供できるよう取り組んでいます。現在は、持続可能な社会における環境エネルギー、次世代自動車、医療などの製品開発にも取り組んでおります。今後も、「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続けてまいります。

詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ngkntk.co.jp/>

以上

■お問い合わせ先

広報室 抱井

電話:052-872-5896